



Discover a New World of Service

見つけよう 奉仕の新生面



会長 川村徳男 幹事 迎田 稔 クラブ奉仕 山口篤之助 職業奉仕 佐藤 忠 社会奉仕 吉野 勲 国際奉仕 新穂光一郎 青少年奉仕 藤川享庸

出席報告：会員74名 出席56名 出席率75.68% 前回出席率79.45% 修正出席64名 確定出席率86.49%

### 四つのテスト

- ① 真実かどうか？
- ② 好意と友情を深めるか？
- ③ みんなに公平か？
- ④ みんなのためになるかどうか？

### 職業奉仕 四つの反省

1. 顧客に対して：
  - 最上の品質、最高のサービスを提供しているか
  - 常に正直と親切を旨としているか
2. 従業員に対して：
  - 彼等の長所を十分に認めかつ買っているか
  - 安全で快適な職場を確保しているか
  - 苦情に対して公正な態度で対処しているか
  - 自ら誠実、正直、善意の手本を示しているか
3. 競争者に対して：
  - 公正な態度で接しているか
  - あなたは、行動をもつて誠実を感銘させているか
  - 彼等とともに事業水準の高揚につとめているか
4. 協力者に対して
  - 公平でしかも友情にみちた関係を保っているか
  - いつも支払をよくしているか

### ゲストスピーチ

### ≡新しい時代のトレンド≡



酒田東ロータリー創立以来12代会長  
酒田振興審議会会長  
酒田法人会会長  
荘内証券(株)社長

貴クラブには常々お世話になって居ります。スピーチの前に頭をクールにして戴く為に茶の間の話題的な事を申し上げます。皆様の大半は経営者もしくは会社幹部の方が多く様に見受けられますが、従業員1人1人の1分間当りのコストを考えた事があるかどうかというのが設問であります。1日8時間の労働時間とし

### 和嶋茂男氏

て年間、大よそ260日間が労働日数で時間になおすと2,080時間、更に分になおすと約60倍の12万分になる訳で、年収120万円の人には1分間の労働時間は10円、360万円の人には30円、600万円の人には50円、分給100円の人には1,200万円の年収となる訳であります。たまたま会社で見受けられますが、省エネ・省資源と申し封筒の再利用をやらせてる光景に出会いますが流通革命の現在、封筒のコストを考えると及べば会社の経費上、問題があるのではないかと。いくら新入社員といってもボーナス・給料を加味すれば15円の新品封筒のコストを上まわる事は否めませんが、精神面で現在欠如している節約心をもりたて

庄内空港の建設を推進しましょう

るには良いがコストという点ではやらない方がよいのであります。次に人間に与えられた1年間の日数は365日、1日24時間と言うものは変える事の出来ない事実であります。そして1日に人間の実働出来る時間を14時間と致しますと14×365で5,110時間となります。仮りに5,000時間と致しますと、先に述べましたが労働時間は約2,000時間で差引き3,000時間という時間が自分自身で使える自由な時間であるという事になりますがこれが大切な事になります。此の様に労働以外に自分の3,000時間を1年間どう過ごして居ったかがその人の人間としての生き方が違って来るんじゃないかと思うし、厳密でなくともこういう時間の活用意識を持たせる事が大切な事じゃないかと思われまます。手元に配布してあります資料は古いかも知れませんが、“第三の波,” “メガトレンド,” をまとめてみました。ベストセラーです。すでに御存知の事であろうと思いますが、時代はもう非常に変わりつつあると言うのが実生活で体験している事だと思います。基本的な事を頭にキチンと置いていなければトレンドに従って行動を示す事が出来なくなると思われまます。トフラーが言われまます第一の波とは約10,000年前に人間が集団生活を始めた事であり、1650年蒸気機関の発明によって興った産業革命を第二の波の出発点とされるのであります。波の課程は各国それぞれ事情も違い、アメリカに於いては1955～1965年に第二の波の頂点に達し、我が国に於いてはニクソンショックの1971年に頂点から下降に至っているのではと思われ、私なりに1990年頃には第三の波の方向がわかるのではと想っています。農業で始まった第一の波、蒸気で始まり同一規格に依る大量生産、大量販売の第二の波も“脱規格化・協同化・フレックス化・分散化・適正化・分権化,” と広い観点から視て行かねばならない第三の波の事だと思います。私なりの考えを示せば、これは真空管がトランジスターに変わり、労働力も人間から機械(ロボット)へと変わっている昨今の事情から1990年には第三の波の潮流の本質が見出されるのではないかと私なりの持論を持っております。御静聴ありがとうございます。

## 会 長 報 告

川 村 徳 男 君

### 1. 理事会の報告

(1) 新会員の山川久喜君の所属をS.A.A.に決定。

- (2) 教育110番の予算について項目ごとに見積り、総額48.5万円で承認されました。まだ残り9ヶ月ありますが、有効に使って頂くようお願いいたします。先回の相談から今まで、留守番電話が85件入っており、関心の深さが覗われます。
- (3) 台中港区R.C.の会長から訪台についての返事がまいりました。新暦の2月5日から2月24日までは、向うの年末年始に当り、いろいろ行事があるということで、この期間を避けることにし、2月4日までに帰る予定でスケジュールを組むよう、もう一度先方と連絡します。
2. ガバナー公式訪問の折のクラブ協議会では、活動計画書を丸読みにするという説明の仕方は避けて要領よく説明して下さい。説明は各特定委員長からやって頂き、各部門ごとに理事から総括の説明をして頂きます。委員長が出席できないときは、代理の委員が必ず出席するよう願います。
3. 3日の磯釣大会に参加の皆さん、ご苦労さまでした。午後からは雨もあがったようですが、あの強風化で、釣果はいまひとつというところでしたが、事故もなく結構でした。
4. 地区の年次大会に行かれた方、大へんご苦労をおかけし、まことに有難うございました。

カルロスR.I.会長代理として韓国から来られた朴博士は、終始日本語で、それも「流暢」といっては余りにも単純すぎる表現になると思われる程、品のよい美しい日本語で、加えて、ウィットに富んだ、温い気持ちが伝わってくるようなお話振りで、魅力に富んだ立派な方という強い印象を受け、感銘深く拝聴してきました。

新しい試みとして行なわれたシンポジウム「ロータリークイズ」には10の分区から、それぞれ会長又は幹事が3人ずつ出で解答者になったのですが、1位がいわき分区で、庄内分区は、私と鶴岡西の阿部会長、酒田東の数馬会長が代表選手となり、善戦及ばず9位に終わりました。もし皆さんがやってみたいということでしたら問題を持っていますので機会をみて、自己採点でやってみてもよいと思います。

新P.H.フェローは93名で、鶴岡クラブの藤川さんが代表で、来賓として来ておられた向笠元R.I.会長から表彰をいただきました。

大会は、一般公開された「民間活力と日本経済」

と題する慶応大学の加藤寛教授の記念講演を含め、総体的に成功だったと思います。特に会場や宿舍への異動が何度かありましたが雨が降らなかったことも幸いでした。

5. 7日の日曜は、バー・モロゾフの開店20周年記念ショーがG・エルサンで行なわれましたが、お祝いに行っただけでまいりました。美しく着飾ったご婦人が多く、華やかな中に、丹下さんのお人柄によるものだと思いますが、モロゾフのファンの和やかな雰囲気、私もうれしい気持ちにしてくれました。一口に20年といいますが、新陳代謝のはげしいこの業界で、大へん立派なことだと心から祝福申し上げますとともに、今後一層の精進と繁栄をお祈り申し上げます。

#### 6. 次の例会までの行事

##### (1) ロータリー関係の行事

今日、午後6時から山王プラザで、N.B.市友好協会の主催で、N.B.市親善訪問団員の報告会及び歓迎会があります。

##### (2) 一般行事

明10日は体育の日です。また〇月〇日が眉と目に似ているということで目の愛護デーとなっております。

12日は松尾芭蕉の亡くなった日、14日は明治5年のこの日に新橋―横浜間に鉄道が開通したのを記念して設けられた鉄道記念日です。

### 幹事報告

#### ○回覧

- ・会報 遊佐R.C.、東京R.C.
- ・認証状伝達式の案内
  - ・矢吹R.C.
  - ・小林中央R.C. 宮城県小林市
  - ・東京城南R.C.

#### ○お願い

県立水族館建設運動・知事に葉書を出す呼びかけ 委員会代表 佐藤竹之助

#### ○お詫び 会報委員会

### スマイル

川村会長 ロータリークイズに出場させて戴き、人間習練のトレーニングの栄を受けたので

丹下誠四郎君 開店20周年の披露をつつがなく終える事が出来ました。

鈴木茂男君 10月3日の磯釣り大会で優勝しました。

小松広穂君 磯釣り大会では3位だったんですが、蟹を釣るという珍しい経験をしました。

### ピジター

鶴岡西R.C. 長野正彦君・大川俊一君  
帯谷義雄君



1984.10.11 (木)

PM 3:00 ~ 3:40

於・石黒歯科医院

阿蘇：診療中のお忙しいところ申しわけありません。少しのお時間をよろしく願います。ロータリーの中には戦争の経験された方

は数多くはいないようですが。

石黒さん：いや私もね、これでも海軍大尉でしたよ。終戦に近いころは広島にいましたね。

阿蘇：そうですか。運がよかったですね、内地におられて。

石黒さん：私はね、運といえね、すごく今でも思うのですが最高に運がよい男だと思っていますよ。

阿蘇：それは又どうしてですか。

石黒さん：ご存知のように広島に原爆が落ちましたね。そこにちょっと前まで家族と共に住んでいたんですよ。

阿蘇：それが又どうしてそこを直前に出られたんですか。

石黒さん：いやね、親父からね、お前だけならお国の為死ねという覚悟はよいが、家族をそのままにすることはいかん。すぐ鶴

岡に帰れ、という、特に厳しく、強く言われてましたね。その一言で広島を原爆投下の直前に出たんですよ。

阿蘇：まるでお父さんが原爆投下を知っていたようですね。



石黒さん：そうなんです。親の言うことを素直に聞いたばかりに、今こうして生きていますし、昨年は大変お世話になりましたが、ガバナーという大役も無事やらせてもらいましたね、宿命なんですよ。

阿蘇：宿命？ そうですよ、人間にはこの二文字はありますね。ところでロータリーに入る前と入られた後での変化とか、人生観は変わったですか。

石黒さん：それは変わりましたよ。生活と自分の職業しか考えていなかった私がね、自分と他人との協調の可能性への調和へ向って無限の追求をするというロータリーの目的を思うようになりましたよ。献身の人、専念の人、そして友情の絆と心の結びをもつ人になりたいですね。

阿蘇：それはいろいろめぐり合せからくることだと思いますね。そこに人間の宿命と重なってくると思いますね。



石黒さん：そうですね。私もね、ガバナーになって間もなく、平市で倒れたでしょう。そのときはね、

医者から三ヶ月は安静していなさいと言われましたよ。しかしね、私にガバナーの命令をしてくれたのはね、宿命ということ、天の命令と思ひましてね、こんなことで倒れてはいられないと思ひましてね一日の静養で又ガバナーとしての訪問活動を続けましたよ。

阿蘇：それは大変だったでしょうね。意識の問題でしょうね。自分よりも他人に生命をあずけるという心境ですか。

石黒さん：まさにそうですね。私も70才。70分の1の人生にかけてガバナー活動をしてきたつもりですよ。これもこれも私の周囲の人々、特に鶴岡ロータリークラブの方々のお力添えがあったからですね。

阿蘇：これからの鶴岡ロータリークラブへの御提言は？

石黒さん：とにかく楽しい例会づくりをしてほしいですね。いろいろあると思いますが。

阿蘇：どうも長々とお聞きしたり、お話を伺ったり有難うございました。失礼致します。ところで先生は丑年生れですね。お忙しいところ有難うございました。 (今週の担当者 忠 鉢 徹)

## ロータリー用語便覧(8)



賜

暇

出席規定により、無断で4回以上欠席による会員資格の終結(消失)を防ぐため、正当で十分な理由がある限り、クラブ例会への出席義務が一定期間免除され、賜暇が与えられる。たとえば、病気、僻地や共産圏への出張、その他メーキャップできない事情があれば、その旨を書面をもって理事会に知らせ、賜暇の申請をすればよい。ただし、出席免除はされても、記録上は欠席となる。賜暇の期間は、60%出席規定によれば半期に10回ほどで2カ月半、全期で5カ月ほどとなる。またシニア・アクティブ会員は欠席扱いになるが、期間は限られていない。65歳以上で20年以上会員歴をもつ者は、出席免除になるので、出席記録に関係なく、期間も自由の取扱いとなる。その他特別な事情による場合は、理事会の決定に任されている。

## 諮問委員会

R.I.細則第14条第4節に定められた委員会は3種類であるが、そのうち公式に活動しているのは(イ)項の地区諮問委員会と、(イ)項の諮問委員会とで、後者は欧州、北アフリカ及び東地中海諮問委員会だけである。(イ)項のガバナーの諮問委員会は近年、非常に活用されて盛んに活動しているが、これは国際ロータリーの諸プログラムがふえて、ガバナーの仕事がますます繁忙になったため、その負担を軽減しようとする委員会の意向を反映したものである。

職業分類上の制限

新聞業と宗教関係の分類を除いて、ロータリーはクラブの会員を、なぜ各職業分類から1人ずつと制限するのか。その主な理由としては、それによって、①クラブが都市の職業生活の真の横断面になり、その上ひとつの事業グループによる支配が防げる、②興味を同じくする者同志の親睦ではなくて、多岐にわたる関心の上に結ばれる親睦を築くことが可能になる - といった点を上げることができる。